

育苗箱の消毒

育苗箱は使用后十分に洗浄し、乾燥して清潔な場所に保管すれば必ず消毒する必要はないが、木製の箱を使用する場合や繰り返し使用する場合には次の薬剤で消毒する。

1 使用薬剤

- (1) イチバン 500～1,000 倍液に瞬時浸漬又は散布する。 使用回数は1回
- (2) ケミクロンG 1,000 倍液に10 分間浸漬する。 使用回数は1回

2 使用上の注意

- (1) 育苗箱に土塊などが付着している場合、その部分が薬害をおこすことがあるため、箱の洗浄は十分に行うこと。また、使用濃度及び浸漬時間を厳守すること。
- (2) 魚介類に影響があるので、残液を処分する場合には、必ず次の処置を行なう。
 - ア イチバン … 残液 100 リットル当たり消石灰 3 kg を加え、数日間直射日光にさらし、有効成分の分解を待って危険のない場所で安全に処理する。
 - イ ケミクロンG … ハイポ又は亜硫酸ソーダで有効成分が残らないように中和してから処分する。
- (3) 両剤とも引火性があるため、貯蔵には注意すること。
- (4) 両剤とも消毒済みの廃液は薬害がおこるため、培土、床土、育苗中の苗等への散布やかん注は絶対に行わないこと。